

決 算 公 告

第 3 期

自 2019年 4月 1日

至 2020年 3月31日

株式会社 JR 西日本ホロニック

貸借対照表

2020年 3月31日現在

株式会社 JR 西日本ホロニク

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
【 流動資産 】	【 153,634 】	【 流動負債 】	【 39,663 】
現金及び預金	149,432	未払金	38,326
未収金	0	未払費用	15
未収消費税等	2,401	未払法人税等	1,313
前払費用	1,694	預り金	8
仮払金	105	【 固定負債 】	【 1,404 】
【 固定資産 】	【 138,314 】	預り保証金等	1,404
(有形固定資産)	(43,992)		
工具器具備品	1,231		
建設仮勘定	42,761		
(無形固定資産)	(2,402)	負債合計	41,067
ソフトウェア	800		
商標権	1,602		
(投資その他の資産)	(91,920)	純資産の部	
差入保証金	91,920	【 株主資本 】	【 252,067 】
【 繰延資産 】	【 1,186 】	(資本金)	(350,000)
創立費	1,186	(利益剰余金)	(△97,932)
		その他利益剰余金	△97,932
		繰越利益剰余金	△97,932
		純資産合計	252,067
資産合計	293,135	負債・純資産合計	293,135

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定額法を採用しています。

なお、主な耐用年数は次のとおりです。

工具器具及び備品 5～10年

② 無形固定資産

定額法を採用しています。

なお、主な耐用年数は次のとおりです。

ソフトウェア 5年

商標権 10年

(2) 繰延資産の処理方法

創立費は会社の成立のときから5年以内のその効果の及ぶ期間にわたって、定額法により償却する方法を採用しております。

(3) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

① リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

② 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっています。

2. 当期純損益金額

当期純損失44,931千円

注：記載金額は、千円未満の端数を切り捨てております。